

# 第2次鳥取県性にかかわらず誰もが共同参画できる 社会づくり計画 (第6次鳥取県男女共同参画計画)

## 策定趣旨

鳥取県性にかかわらず誰もが共同参画できる社会づくり計画は、男女共同参画社会の実現を目指し、鳥取県男女共同参画推進条例に基づく「鳥取県男女共同参画計画」として、男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するために策定するものです。

本計画では、これまでの取組の成果や課題、国の動きや社会情勢の変化などを踏まえ、鳥取県の強みや特色を活かした鳥取らしい男女共同参画の推進を目指し、さらなる取組を推進します。

## 【鳥取県が目指す姿】

「共に認めあい、互いに支えあい、誰もが活躍できる元気な鳥取県」

鳥取県が目指す男女共同参画社会は、誰もが、家庭・地域・職場のあらゆるところで、

- ・性別にとらわれることなく、多様な生き方が選択でき、一人一人の人権が大切にされ
- ・「人」として個性と能力が十分に発揮でき
- ・自分にできることは自分で責任を持って取り組み
- ・できないところは、家庭や地域や社会の制度で支え合って心豊かに、生き生きと伸び伸びと暮らせる社会です。

### 家庭では

お互いを尊重し、理解し、家事・育児・介護など家族みんなで協力し、助け合いながら暮らします。

### 地域では

老若男女問わず、そこに住む誰もが自治会などの地域活動やPTA活動、防災活動などに参画し、互いに支え合いながら、生き生きと生活します。

### 職場では

働きやすく、個人の能力を発揮し活躍できる職場環境が整い、一人一人が家庭生活や地域生活を大切にしながら働きます。

### 学校では

性別にとらわれることなく多様な生き方が選択でき、一人一人の個性と能力を伸ばし、思いやりと自立の意識を育む教育を行います。

## 計画の期間

令和8(2026)年度から令和12(2030)年度まで

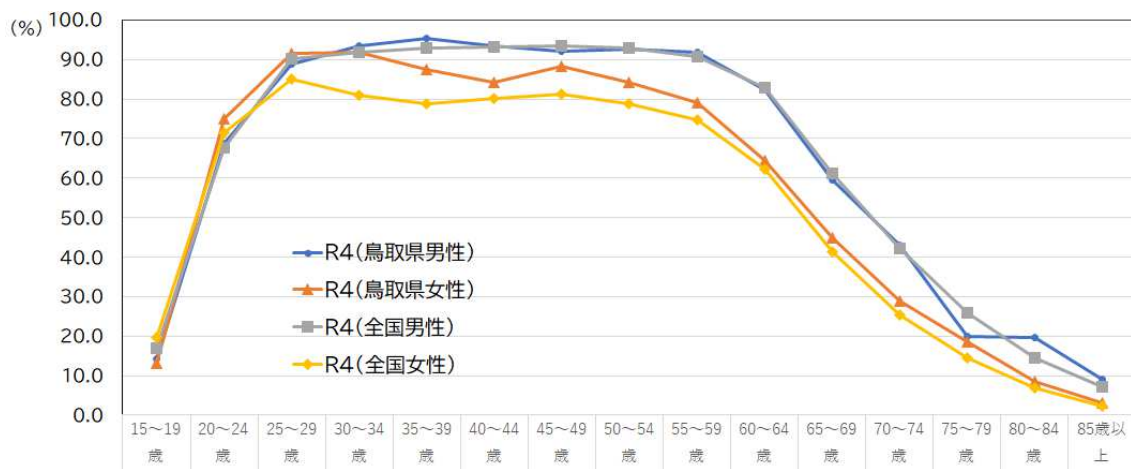
# 鳥取県における男女共同参画の現状と課題

## 働き方

女性の労働力率を年齢階級別にみると、結婚、出産、子育て期も継続就業する人が増え、M字カーブはほぼ解消されつつありますが、10代後半から女性の正規雇用率が徐々に低下することが課題となっており、働きたい人全てが希望する形態で働けるような取組が必要です。

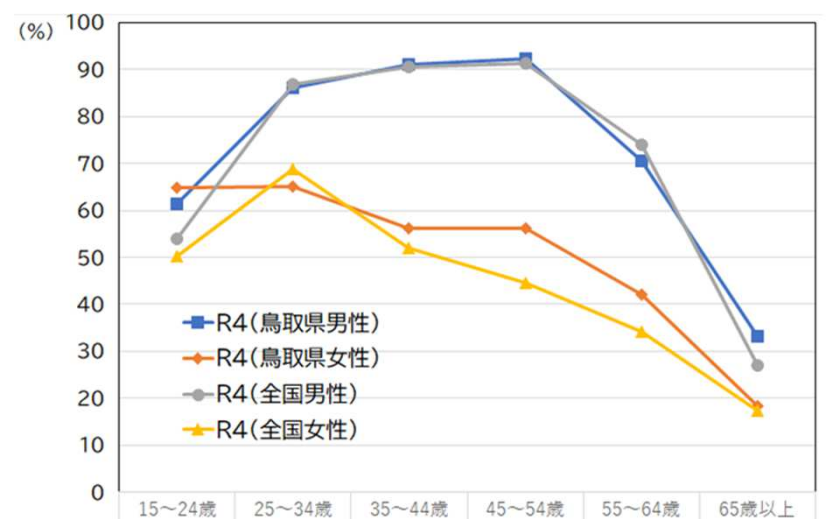
一方で、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機として、テレワークの導入をはじめとするオンライン手法の活用が進み、多様で柔軟な働き方の創出や普及も期待されています。

【年齢階級別の有業率】



出典：総務省統計局「就業構造基本調査」（令和4年）

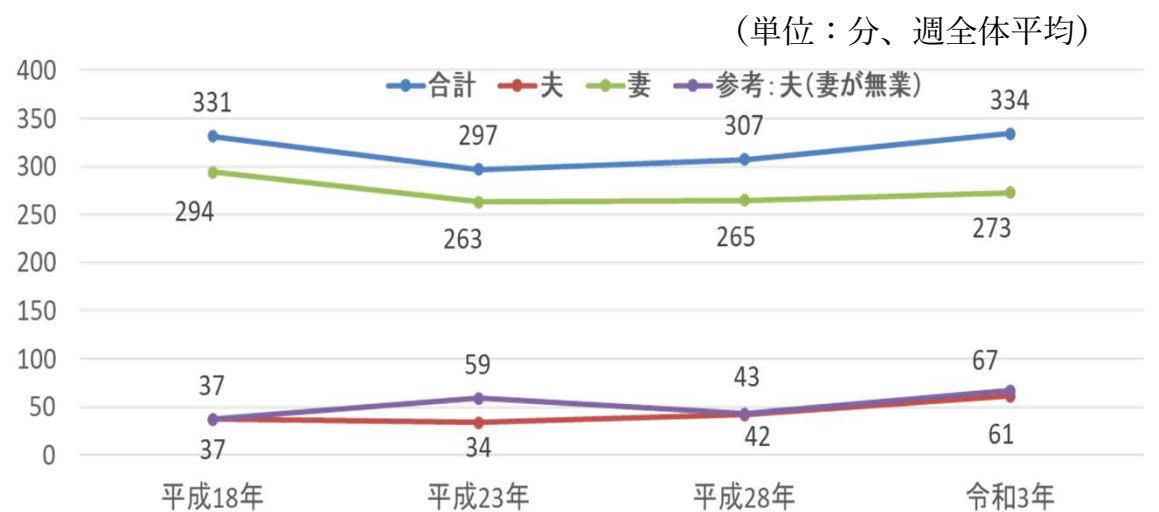
【年齢階級別の正規雇用率】



## 家庭での役割分担

長時間労働などを前提とした男性中心の働き方や、根強く残る固定的な性別役割分担意識により、家事・育児や介護など家庭の仕事の多くは女性に偏っており、働く場において女性が活躍する上での阻害要因となっています。

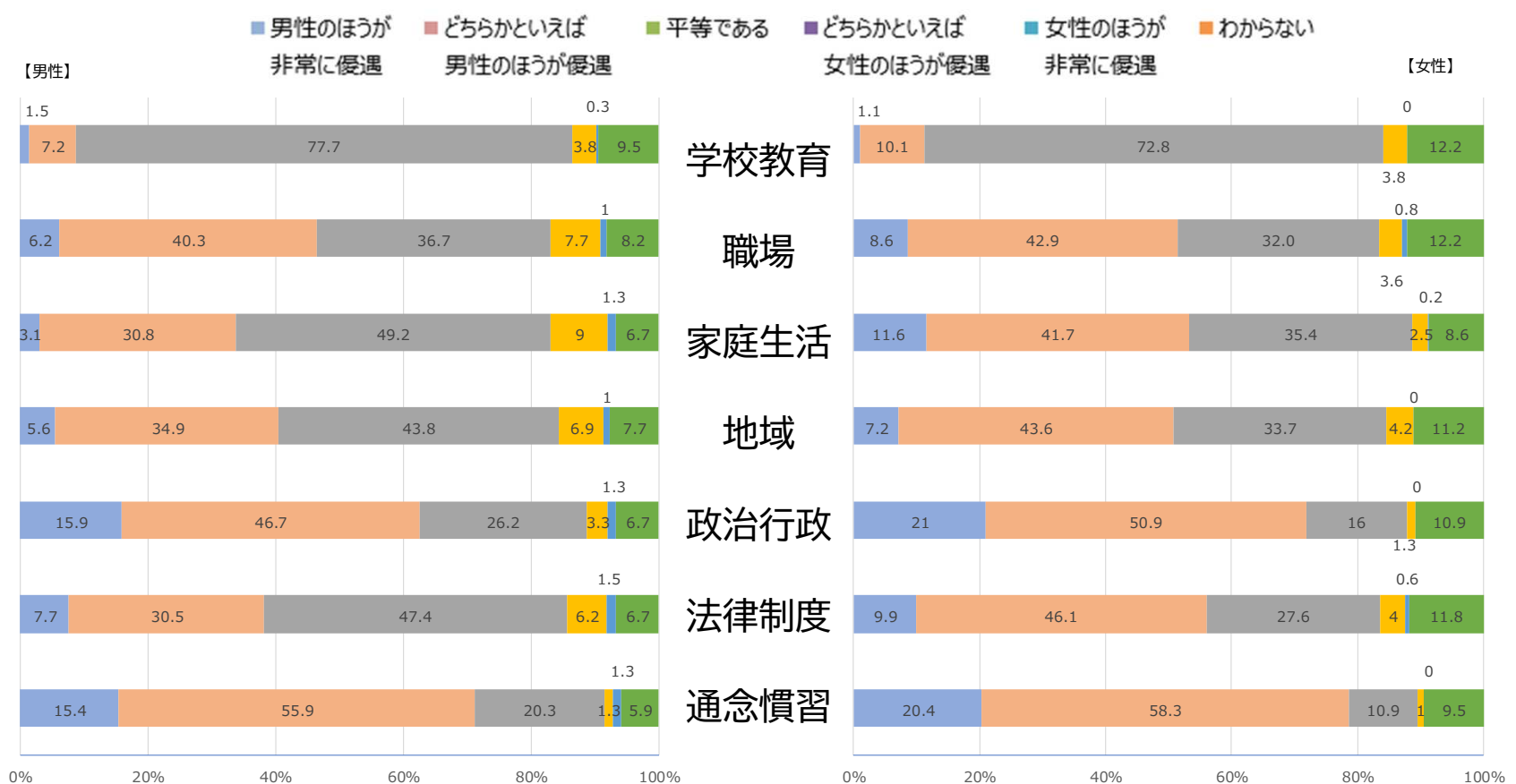
【子どものいる夫婦共働き世帯の1日の家事関連時間（鳥取県）】



出典：鳥取県統計課「社会生活基本調査報告書」（令和3年）

## 男女共同参画に関する意識

男女の地位の平等意識について、「学校教育」の場では約7割以上の方が「平等」と感じている一方、「通念慣習」「家庭生活」「職場」など様々な場面で「男性優遇」と感じている人が依然として多く、男性より女性の方が不平等感をより強く感じています。



出典：鳥取県男女共同参画意識調査（令和6年）

# 計画の内容

## 計画の体系

3つの基本テーマと6つの重点目標を設け、男女共同参画の推進を図ります。

### 基本テーマA

## ウェルビーイング(well-being)に向けた環境づくり

ライフステージに応じて希望する働き方を選択できる社会の実現に向け、全ての人々が互いに協力し、支え合い、仕事と生活のバランスをとり、充実した生活を送ることができる環境づくりを推進します。

重点目標	施策の基本的方向
1 働く場における女性の活躍推進	(1) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進 (2) 一人一人が能力を発揮できる職場環境づくり (3) 女性の起業支援の強化 (4) 農林水産業・商工業等の自営業における男女共同参画の推進
2 地域・社会活動における女性の活躍推進	(1) 議会・審議会等の政策・方針決定過程における女性の参画の推進 (2) 地域活動における男女共同参画の推進 (3) 地域おこし、まちづくり、観光、環境、スポーツ等あらゆる分野における男女共同参画の推進

### 基本テーマB

## 安全・安心に暮らせる社会づくり

人権が尊重され、誰もが生涯を通じて安全かつ安心して暮らすことができるよう、あらゆる暴力根絶に向けた取組、困難な状況に直面した人々への支援、男女共同参画の視点に立った防災・復興の取組、性の多様性を前提とした社会システムの構築、健康増進の取組を推進します。

重点目標	施策の基本的方向
3 生涯を通じた健康支援	(1) 生涯を通じた健康の保持増進 (2) 妊娠・出産等に関する支援
4 誰もが安心して暮らせる環境整備	(1) 防災・災害復興における男女共同参画の推進 (2) 高齢者が暮らしやすい環境の整備 (3) 障がい者が暮らしやすい環境の整備 (4) 外国人が暮らしやすい環境の整備 (5) ひとり親家庭など生活上困難な状況に置かれている人への支援 (6) 性の多様性を前提とした社会システムの構築
5 ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶	(1) 暴力を許さない社会づくり (2) 安心して相談できる体制づくり (3) 様々な情報を適切に見分けられる能力の育成

### 基本テーマC

## 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり

年齢、性別にかかわらず、誰もが、多様な生き方が選択でき、希望に応じて働き、互いに家庭を支え合うことができるよう、固定的な性別役割分担意識の解消や男女共同参画の理解定着のための取組を推進します。

重点目標	施策の基本的方向
6 男女共同参画の理解促進と未来の人材育成	(1) 男女共同参画の視点に立った計画や男女別の影響・ニーズに配慮した施策の推進 (2) 子どもの頃からの男女共同参画の推進 (3) 生涯を通じた男女共同参画の学習機会の提供 (4) 男性の家庭生活・地域生活への参画促進 (5) 国際的視野に立った男女共同参画の推進

## 主な数値目標

### 【基本テーマA】

項目		現状値		目標値	
男女共同参画推進企業認定数		1,100社	R6	1,500社	R12
年次有給休暇取得率（中小企業）		62.5%	R6	70%	R12
男性の育児休業取得率（民間企業）		37.6%	R6	85%	R12
管理的職業従事者（係長級以上）に占める女性割合					
	従業員10人以上の事業所	27.1%	R6	30%	R12
	従業員100人以上の事業所	26.7%	R6	30%	R12
県の管理的地位（係長級以上）に占める女性割合		37.9%	R6	40.4%	R12
家族経営協定締結農家数		434組	R6	450組	R12
自治会長に占める割合		4.4%	R6	10%	R12

### 【基本テーマB】

項目	現状値		目標値	
市町村が実施するがん検診受診率	胃がん:26.0% 肺がん:28.9% 大腸がん:28.7% 子宮がん:34.2% 乳がん:30.2%	R5	50%	R11
人工妊娠中絶率 （15～49歳女子千人当たり）	6.5%	R5	5.5%	R11
デートDV予防学習等の研修会への講師派遣数	133人	R6	120人	R10

### 【基本テーマC】

項目	現状値		目標値	
「社会通念・習慣・しきたり」などにおいて男女の地位が平等であると考える割合	15%	R6	50%	R12
6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間	117分/日	R3	150分/日	R12

#### 【発行元・問い合わせ先】

鳥取県 男女協働未来創造本部 未来創造課

〒682-0816 倉吉市駄経寺町212-5 エースパック未来中心内

電話 0858-22-6688

FAX 0858-23-3989

E-mail mirai-souzou@pref.tottori.lg.jp

計画全体版はこちら  
をご覧ください。

